

科目名 オホーツク水圏環境学特論(一) (2単位)

担当者氏名 塩本明弘

◆学習・教育目標

オホーツク海の環境が、多様性に富み、生物量の豊富なオホーツク海特有の生態系を支え、世界有数の漁場を作り出していることを理解させ、温暖化等の環境変化がオホーツク海の生態系や水産業にどのような影響を及ぼすのかを考えることのできる能力を養わせる。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

オホーツク海	水圏環境	生態系	生物生産
環境変化	水産業		

◆授業の進行等について（単位制度に基づく授業の進行予定・内容）

回数	テーマ	内容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1～5回	オホーツク海の環境	オホーツク海の物理、化学的環境の季節的ならびに空間的変動について講義する。	オホーツク海の環境の時空間変動について学ぶ。
6～10回	オホーツク海の生物生産	オホーツク海における生物生産の季節的並びに空間的変動について講義する。特に、生物生産の出発点である基礎生産について詳しく講義する。	オホーツク海における生物生産とくに基礎生産の時空間的変動について学ぶ。
11～15回	環境と生物生産	様々な環境要因が基礎生産を始めとする生物生産に及ぼす影響について講義する。温暖化のような地球規模の環境変化がオホーツク海の生物生産に及ぼす影響についても講義する。さらに、環境変化の水産業への波及についても講義する。	環境の生物生産への影響、さらには温暖化などの環境変化がオホーツク海の生物生産に及ぼす影響について学ぶ。

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

適宜、資料などを配布する。

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

◆評価の方法（レポート・小テスト・定期試験・課題等のウェイト）

出席、レポートで評価する。

◆その他受講上の注意事項
